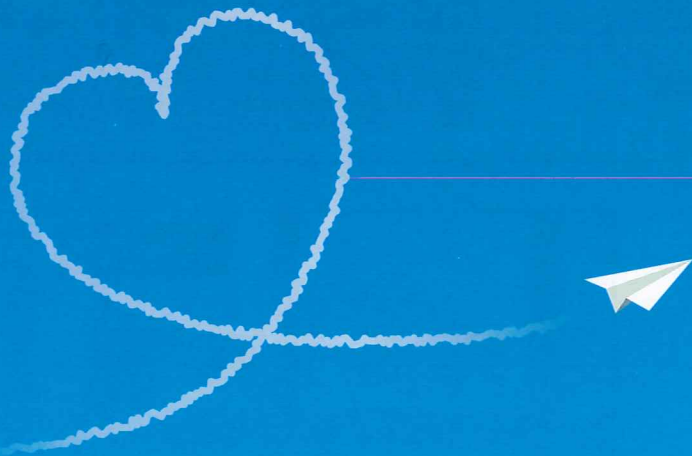


# 宮崎会場

過労死をゼロにし、  
健康で充実して  
働き続けることのできる社会へ



日時 平成29年11月17日(金)  
18:00~20:30 (受付17:30~)

会場 宮日会館 11階 ホール  
(宮崎市高千穂通1-1-33)  
※会場には駐車場はございません。

参加  
無料

[定員] 250名

# 過労死等防止対策 推進シンポジウム

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

主催：厚生労働省 後援：宮崎県、宮崎県医師会

協力：働く人のいのちと健康を守る宮崎県連絡会、宮崎過労死弁護団、宮崎県民主医療機関連合会、東九州過労死を考える家族の会、過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議



## プログラム

テーマ：「過労を防ぎ企業も働く人も笑顔に ～ブラック企業ではもう生き残れない～」

【宮崎過労死弁護団報告】

【県内でも増え続ける過労労災】

【基調講演】

【若者を死へと追い詰めた企業とその責任】

玉木一成 弁護士(ワタミ過労自殺訴訟原告側代理人)

【過労死遺児マー君の詩「ぼくの夢」演奏】

山本友英 さん 高鍋町作曲家(元南九州大教授)

【玉木一成 弁護士】

2008年6月に入社2カ月で過労自死した森美菜さん(当時26歳)の遺族が、ワタミや創業者らに損害賠償を求めた訴訟の原告側代理人。15年12月に和解が成立し、和解条項には賠償金や謝罪、再発防止策が盛り込まれた。

【過労死遺児マー君の詩「ぼくの夢」】

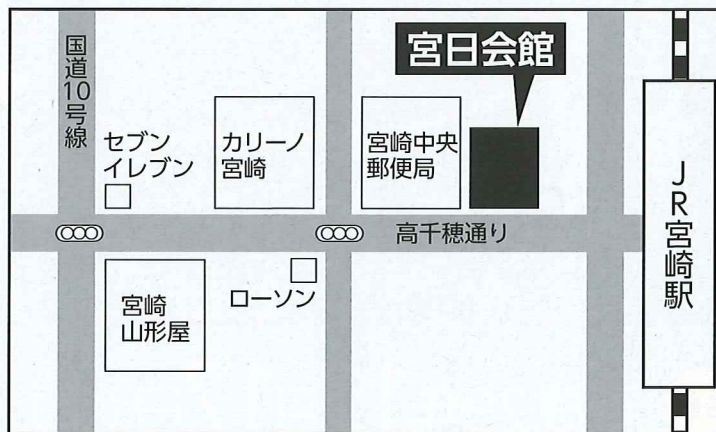
2000年に過労自死し、公務災害と認定された和歌山の公務員男性(46)の遺児マー君(当時小1)が母親に語った詩。曲を付けた元南九州大学教授で高鍋町在住(宮崎大宮高校出身)の作曲家 山本友英さんが合唱仲間と共に披露する。

## 会場のご案内

宮日会館 11階 ホール

(宮崎市高千穂通1-1-33)

※会場には駐車場はございません。



## 参加申込について

- 会場の都合上、事前の申し込みをお願いします。(定員に満たない場合は、当日参加も可能です)
- 申し込みはWeb又はFAXをお願いします。
- 参加証は発行いたしません。そのまま当日お越しください。

Webからの申し込み：下記ホームページをご覧ください、申し込みをお願いいたします。

<https://www.p-unique.co.jp/karoushiboushisympo>

FAXでの申し込み：以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。

**FAX番号 03-6264-6445**

株式会社プロセスユニーク  
過労死等防止対策推進シンポジウム 受付窓口 行

※ 氏名等をご記入いただき、該当する□に✓を入れてください。

## 過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

ふりがな	
お名前	
電話番号	
次の該当する□に✓をお願いいたします。	
<input type="checkbox"/> 経営者 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 団体職員 <input type="checkbox"/> 教職員 <input type="checkbox"/> 医療関係者 <input type="checkbox"/> 弁護士 <input type="checkbox"/> 社会保険労務士 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他 [   ]	
企業・団体名	

※申し込みいただいた個人情報は、主催者が適正に管理し、シンポジウム運営のみに使用いたします。

(お問い合わせ先) 株式会社プロセスユニーク 電話：03-6264-6433 E-mail：karoushiboushisympo@p-unique.co.jp